

地震

想定地震	1
揺れやすさマップ	2
液状化マップ	2
地震発生時のタイムライン	3、4

洪水

河川水位と洪水予報	5
浸水深さの目安と 家屋倒壊等氾濫想定区域	5

土砂災害

土砂災害の特徴と前兆現象	6
土砂災害（特別）警戒区域	6
土砂災害警戒情報	6

洪水 土砂災害

洪水・土砂災害（風水害） 発生時のタイムライン	7、8
----------------------------	-----

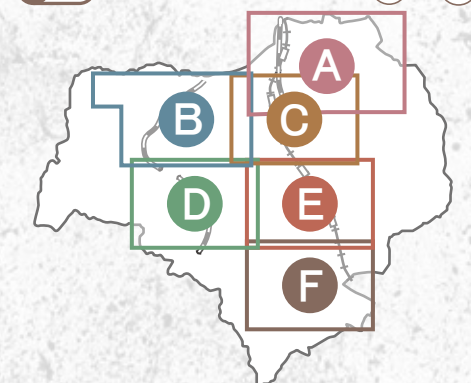
防災

自助	9
共助	10
公助	10
情報をうけとる	11
情報をあつめる	11
災害用伝言サービス	11
災害時の連絡先	裏表紙
非常持出品・災害用備蓄品	裏表紙
防災関係機関連絡先	裏表紙

マップ

マップについて	12
防災マップ、洪水・土砂災害マップ 地震（建物被害）マップ	

A	13～18
B	19～24
C	25～30
D	31～36
E	37～42
F	43～48

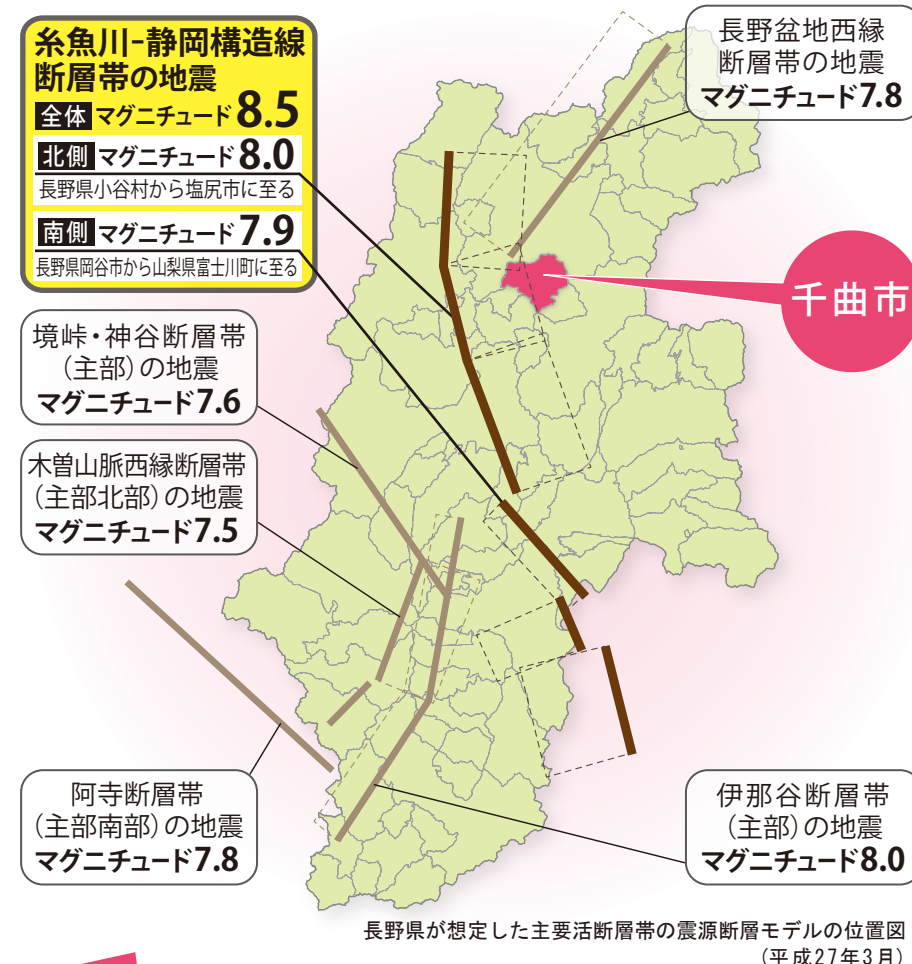


外国語版 49、50
中国語(簡体)、韓国語、英語、ベトナム語
中文、한국어、English、Tiếng Việt

地震

想定地震

長野県では、県内に甚大な被害をもたらす地震として、6つの活断層による地震と、南海トラフ沿いで発生する想定東海地震及び南海トラフ巨大地震を対象に地震被害想定調査を行い、その結果を平成27年3月に公表しました。これらの地震のうち、千曲市に最も大きな影響を及ぼす地震は、「糸魚川-静岡構造線断層帯の地震(全体)」で、最大震度7が想定されます。



ポイント

✓ 震度による被害の違い

震度 7

- 耐震性の低い木造建物は傾いたり倒壊が増える
- 耐震性の高い木造建物でも、傾くことがある
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造りの建物でも倒壊が増える

震度 6強

- 立つことができず、はわないと動けない
- 補強されていないブロック塀はほとんどが倒壊する
- 固定されていない家具はほとんどが移動する

震度 6弱

- 立つことが困難になる
- 壁のタイルや窓ガラスが破損・落下することもある
- 耐震性の低い木造建物は倒れるものもある

震度 5強

- 物につかまらなると歩行が困難になる
- 棚の食器類・本の多くが落下する
- 車の運転が困難となり、停止する車もある

気象庁震度階級関連解説より作成

チェック!

✓ 千曲市に被害を及ぼす大きな地震を確認

揺れやすさマップ

右の図は、「糸魚川-静岡構造線断層帯の地震(全体)」

が発生した場合の震度分布を示したものです。

予想される地震の強さ(震度)は、
市全域で震度5強から7となり、
千曲市に大きな被害を与える
可能性があります。

ポイント

✓ 軟弱地盤は揺れやすい

揺れやすい

震度 7

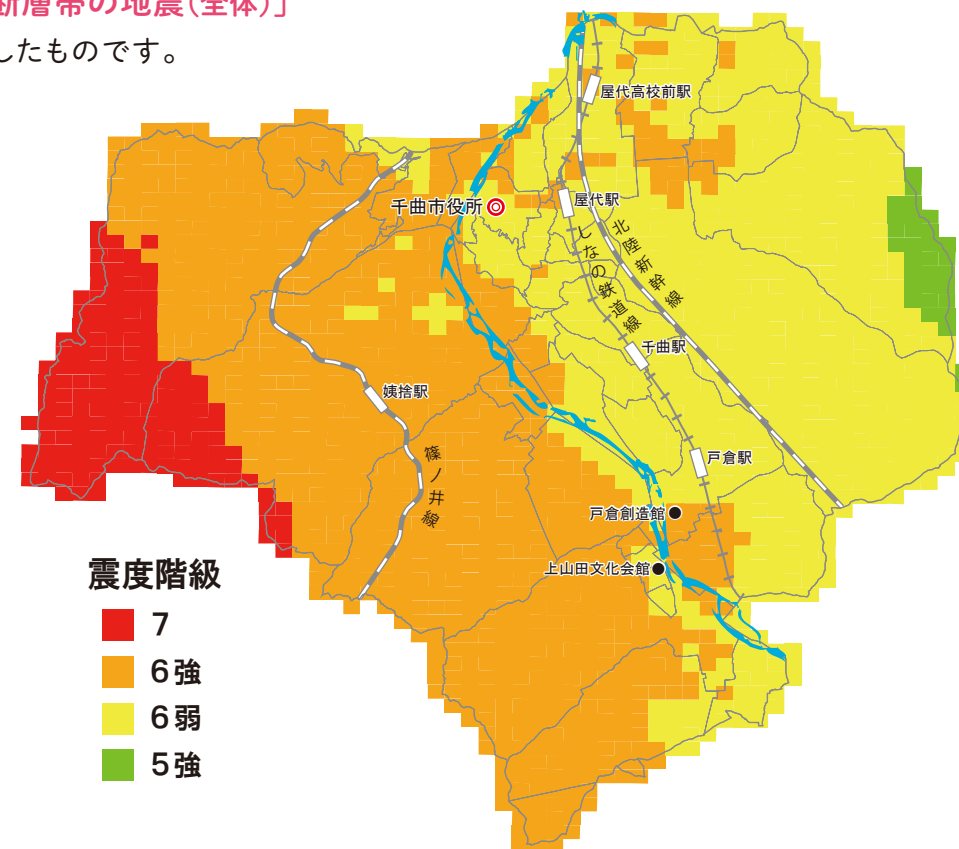
揺れにくい

震度 5強



震度階級

- 7
- 6強
- 6弱
- 5強



液状化マップ

右の図は、揺れやすさマップ相当の揺れとなった場合、
地盤の液状化現象が生じる程度を示したものです。

「液状化危険度」は、地盤情報に基づく
計算結果ですので、データが十分でない
場所では、誤差が大きくなります。
また、地下水位により変化します
ので、季節によっても変動します。

ポイント

✓ 液状化で起こる被害

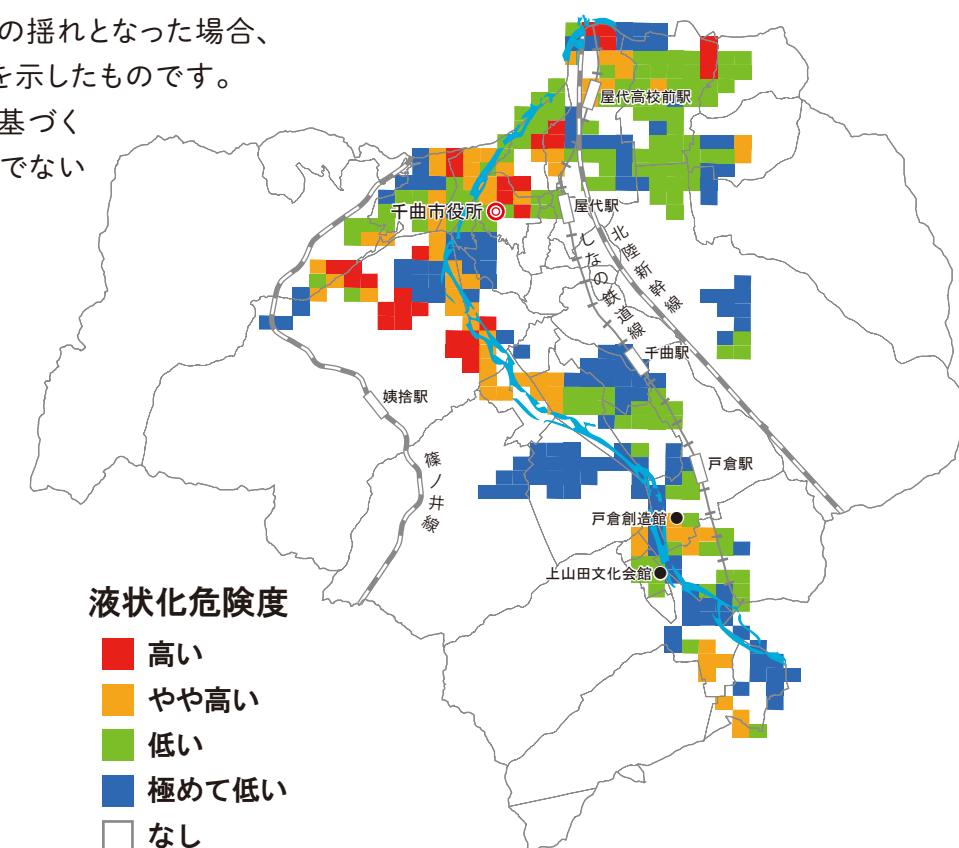
建物の沈下・傾斜

噴砂・噴泥



液状化危険度

- 高い
- やや高い
- 低い
- 極めて低い
- なし



地震



洪水



土砂災害



防災



マップ